

タテヤマンが伝える

酒田まつり、立て山鉾の歴史

第一回
山鉾



みんな、こんにちは！
我々は1609年から続いている酒田まつり（当時は山王祭）の歴史や謎をたくさんの人たちに伝える「伝導戦士、タテヤマン」です！
ここから酒田まつりや山鉾の伝統や謎を我々が説明していくよ！用意はいいかい？
第一回目は、はるか昔と今の立て山鉾の話しよう。

この写真は1902年（明治35年）に作られたものだよ。1781年頃からこんなにも高い山鉾が作られたんだよ。20mもあるんだ。



でも、なんで立て山鉾ってこんなに高いの？
つくるのって大変でしょ？

それはね、いろんな説があるよ。山鉾には「神」が宿ると言われていて、山鉾を高くすることで神様が自分たちの山鉾に来てくれることを信じていたんだ。高いもので20mもあったんだよ。

さらに、昔はひとつではなく、今でいう町内会ごとにかくさんの山鉾があったんだ。山鉾を高くすることで「自分たちはお金持ちだから、山鉾は高くして立派なんだ」とたくさんの人たちにアピールしてたんだよ。



タテヤマンの

自己紹介♡



タテヤマンレッド
タテヤマンのリーダー。
燃えるようなその赤は酒田赤獅子ももちろんだが酒田大火を忘れないでほしいという願いが込められているんだ。



タテヤマンブルー
鳥海山、日本海の石巻が彼に勇気をくれるんだ。酒田のイカ、トビウオが大好き。酒田の歴史が大好きな博士のような戦士だよ。



タテヤマンピンク
舞妓さんのようにかわいらしく、みんなのアイドル的存在。トビシマカンソウ色の振袖がお気に入り。三味線を持って酒田甚句をいつも唄っているよ。

昔の山鉾も立派だということはわかったわ。
でも、毎年こんなに大きい山鉾が
つられていたの？



でも2008年から酒田ま
つりに高い山鉾が登場したけ
ど、電線があるのにどうし
て作られたの？



古き良き酒田の
伝統である立て
山鉾を復活させ
「酒田まつり」
を盛り上げ、
「酒田のまち」
に活気を取り戻
そうと、酒田J
Cのメンバーが
2008年に復活
させたんだ。
毎年少しずつ形
を変えているよ。



いい質問だね。
さっきの写真、何か気付かないかい？
実は電線がないんだ。そのため、高い
山鉾が酒田のまちを練り歩くことがで
きたんだよ。
文明の発達と共に電線が引かれたのが
1906年。その後、背の高い山鉾の姿
は見られなくなってしまったんだ。



2008年 2009年 2010年 2011年 2012年

今から約230年前の1781年。雲をつくよ
うな高さを持つと言われた山車「立て山鉾」が
立ち始め、その評判は江戸や大阪まで知られる
ようになりました。当時の立て山鉾はまつりが
終わると壊され、厄除けとして家の屋根に上げ
られていました。

諸説ありますが「古来の民間信仰では、神は山
頂の岩や木を依り代とし天から降臨するという
考えの元、山上や山麓に斎場を設け祭祀が行わ
れておりました。立て山鉾が立ち始めた年から
約120年後の1906年。市内に電線が引かれ
ると同時に立て山鉾は姿を消すこととなりま
す。

しかし、酒田青年会議所創立30周年を迎えた
1996年。かつて山王まつりを彩っていた山
車「山鉾」を復活させ、酒田まつりを盛り上げ
酒田のまちに活気を取り戻すべく酒田青年会議
所による山鉾製作事業が始まり、現在まで多く
の山鉾を創造し誕生させてまいりました。
さらに2006年。酒田青年会議所40周年記
念事業として日吉丸を製作し、酒田まつりをさ
らに彩りました。



それでもまつりは続くんだ。
背の低い山鉾が作られ、山鉾魂は
今なお受け継がれている。



今回は
「酒田まつりの歴史」
を見ていこう！
また会おう！



これらの山車は
1996年から酒
田JCが作った
山鉾だよ。山車
(だし) はすべ
て「山鉾」と言
われていたんだ。

